



豊見城中学校
進路通信
第4号
2024年7月16日(火)発行

「高等学校合同説明会～高校の先生に学ぶ進路学習会～」では、10校の先生をお招きし、各学校の特色等について説明をしていただきました。各学校の校風、勉強の進め方、学校生活、資格・検定、進学・就職状況、部活動の様子、特色選抜などについての情報を進路選択に役立てましょう。平日の実施でしたが、たくさんの保護者の方にもご参加いただきました。どうもありがとうございました。お子さんの進路選択のサポートにつなげていただければ幸いです。

高校	学科・募集定員	説明会を聞いてわかったこと（生徒の感想より）
<p>那覇高等学校</p>	<p>○普通科 400名 10クラス</p>	<p>安定した進学実績。スタディサプリや夏期・早朝講座を実施していることがわかった。想像していた以上に学校行事が多い！生徒が中心になって行事を盛り上げている。行事や部活も盛んなため、文武両道だと感じた。特色選抜で実績も点数化されるので、積極的に検定に挑戦したい。2年次から文系・理系に分かれ、授業の内容も変わってくる。入学後、授業についていけるように実力を付けたい。</p>
<p>小禄高等学校</p>	<p>○普通科□普通コース 280名 7クラス (特進クラス1クラス) □情報ビジネスコース 40名 1クラス □芸術教養コース 40名 1クラス</p>	<p>普通科の場合、文系・理系で分かれる。情報ビジネスコースや芸術教養コースでは、普通科では学べないことも学習する(商業科目や資格など)。中学校生活とはちがって、専門的なことを学ぶことを知った。どのコースがどういった人に向いているのか、現高校生の通学方法、学園祭や体育祭などの学校行事について知ることができてよかった。部活動が活発！いろいろな部活動があったので高校生活が楽しみになった。</p>
<p>豊見城高等学校</p>	<p>○普通科 □特進コース(40名1クラス) □普通コース 選抜クラス(40名1クラス) 普通クラス(240名6クラス)</p>	<p>生徒が約1,000名いる。部活が活発で楽しそう！進路指導が充実している。生徒一人一人に合ったサポートをしてくれる。普通科の中に、特進コース、選抜クラス、普通クラスがある。選抜クラスでは、成績が下がると、普通クラスに入ることになるので、みんな必死に勉強している。中学校の学習内容は、ちゃんと理解して進学しないと入学後、授業についていけない。</p>
<p>那覇西高等学校</p>	<p>○普通科 240名 6クラス ○国際人文科 80名 2クラス ○体育科 40名 1クラス</p>	<p>普通科、国際人文科、体育科の3学科があり、それぞれ特色があって、魅力的だと感じた。大学進学率がよく、先生方のサポートも充実している。学科ごとに異なる行事があり、楽しそう！部活の加入率が半分を超えている。県内唯一体育科がある。特色選抜でどんな生徒を求めているか⇒普通科はリーダーシップのある生徒、体育科は体カテストや専門テストを行う。</p>
<p>豊見城南高等学校</p>	<p>○普通科 □普通コース 120名 3クラス □特進コース 40名 1クラス</p>	<p>部活動が盛んで、進学率がとても高く、一人一人丁寧に勉強や進路について教えてくれる個人指導もあって、さらに豊見城南高校の興味がわいてきた。1学年4クラスの小規模な学校なので、先生と生徒の距離が近く、進路相談や悩みなどに親身に対応してくれる。また、制服が自分で選べることも、一人一人の個性を認めてくれる高校だと思った。</p>
<p>那覇商業高等学校</p>	<p>○商業科 200名 5クラス ○情報処理科 80名 2クラス ○国際経済科 40名 1クラス</p>	<p>商業についての資格を多くとること、大学には推薦で進学できることがわかった。生徒が商品を開発したり、販売したり、高校生ならではのアイデアを生かすことができる。海外研修や商品販売を行う経験ができる。いろいろな検定がとれて、授業の内容も楽しそうだった。生徒会活動も活発で、高校生活を充実させるために活動している。</p>

高校	学科・募集定員	説明会を聞いてわかったこと（生徒の感想より）
沖縄工業高等学校 	○電子機械科 80名 ○情報電子科 80名 ○建築科 40名 ○土木科 40名 ○工業化学科 40名 ○生活情報科 40名	「ものづくり」が好きな生徒に向いている。実習があり、様々な技術を身につけることができる。6つの学科があり、いろいろな資格（70種）を取得することができる。難関な資格にチャレンジできる環境が整っている。先生方が親身になって指導してくれる。文武両道で部活に励みながら幅広い資格や検定が取れることがわかった。進路では、就職に力を入れ、大手企業にも頑張れば就職できるし、大学にも進学することができる。
南部農林高等学校 	○食料生産科 40名 ○生物資源科 40名 ○食品加工科 40名 ○環境創造科 40名 ○生活デザイン科 40名	技能授業が多い印象だったが、全体の3分の1と意外に少なかった。大型車の免許や資格取得、地域との交流など活動の幅が広い。進学指定校が80校以上あることから、幅広い分野で活躍できそうだと感じた。指定校推薦をねらって入学してくる生徒もいる。3年間の評定平均が3.8以上あれば推薦をねらうことができる。一人一人に寄り添って、手厚いサポートを行っている。
沖縄水産高等学校 	○海洋技術科（40名） ・航海 ・機関 ○海洋サイエンス科（40名） ・海洋生物 ・マリンスポーツ ○総合学科（160名） ・情報通信 ・食品科学 ・流通ビジネス ・福祉 ・服飾調理 ・生涯スポーツ	将来、大型船の航海士や機関士、漁業者、海のスペシャリストになるために学ぶことができる。海洋サイエンス科は新しい学科で、大学進学や水族館職員、増養殖業のスペシャリストなどをを目指す。総合学科は6つの系列があり、専門科目を勉強することができる。2年生から自分にあった専門の系列を選ぶことができる。部活動が盛んで、カヌー部、マリンスポーツ部、Fishing 同好会、海洋調査研究会など、海にかかわる部活動がある。
系満高等学校 	○普通科 320名 8クラス	「文武両道」を掲げ、進路決定率は95%！大学・短大の進学実績も多く、部活動の加入率も8割を超えている。全教科をまんべんなく学習でき、部活も頑張るといふ雰囲気がある。イベントにも力を入れている。高校生活を楽しめそう。特進クラスでは、模試や課外講座などを実施、行事も盛んで、部活の面でも力を入れて、すばらしい高校だなと感じた。

☆説明会を終えての生徒の感想☆

那覇、小禄、豊南の3校の先生からお話を聞き、どの高校も思いやり、意欲、規律を守るといったことを重視しているとわかった。どの高校も「当たり前のことを当たり前でできる人」を求めていると共通した理想があるとわかった。高校は異なってもみるところは一緒だということがわかった。これからは様々な分野に挑戦しつつ、あいさつ、規則、気配りなどを意識していきたい。

ずっと偏差値ばかり気にして、自分に合うかわからない高校ばかり選んでいたけど、高校の先生方の話を聞いて、自分に合った高校を探し、そこに合格できるように頑張りたいと思った。

まだ学校選びで迷える時期なので、散々悩んで進路決定の日には迷わない表情でいられるように高校調べをしたい。どの高校に進学することになっても充実した3年間を過ごすことができるように、日々の勉強を頑張って志望校に合格したい。



特色選抜[入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]について

各高等学校のHPに掲載されています！

各高校の学科・コースにおける特色選抜の「募集定員」「求める生徒像・選抜において重視する観点」「選抜項目・検査方法・配点」について、情報が掲載されています。志望校の情報収集をしっかりと行いましょう！